

ゼミオリエンテーション

# 特別支援教育専攻

2026年2月6日10:40～

## 3年生の ゼミ活動

- 4月から各研究室でのゼミ(演習)を開始
- 研究テーマに関連する文献、論文、予備実験
- フィールド調査、臨床活動(個別・集団)

3年生後期が終わる頃には、自身に取り組む卒論のテーマに関する先行研究、研究方法の検討が(ほぼ)終わっている

- 4年生の5月末には卒論デザイン発表会

# ゼミ選択 提出はGoogle Form から

<別紙参照>

- 第1希望(必須)、第2希望は第1希望の研究  
室の希望が多すぎる場合に
- ゼミ選択の理由: テーマ・領域などを記入
- 自分が関心を持っているテーマを指導できる  
先生を選ぼう (例 CiNii論文検索)
- 2月28日までに入力してください
- <別紙参照>

3月中旬にゼミ配属を発表

4月1週目 配属メンバーで集約して教員に連絡  
ゼミの時間割を決定

特別ニーズ教育学研究室.

# 1 千賀研の テーマ

- 特別支援教育や特別ニーズ教育の理論と歴史を学び、批判的・創造的な知見を生み出す力を養う
- どのような研究・調査であっても当事者の視点、対象地域に行って現地の特徴や文脈をとらえ、テーマの本質をつかむ！

## 2.研究方法

- ① 文献・資料調査(現地での史・資料収集、関係者へのヒアリング) 関
  - ② 国際比較研究(英語または第二外国語)
  - ③ 聞き取り(インタビュー)調査
  - ④ 授業プログラムの開発と検証
  - ⑤ アンケート調査など
  - ⑥ その他の新しいテーマ
- 
- 千賀の専門領域: 特別ニーズ教育史、19世紀後半から20世紀初頭のアメリカ教育史、ドイツのインクルーシブ教育

特別ニーズ教育学研究室.

### 3.最近の卒業論文テーマ例

- 読み書きの補助代替としてのICT機器の利活用についての意識調査
- 台湾の才能教育の歴史と実践
- スウェーデンの適応学校における知的障害生徒への親となる可能性を見据えた意思決定支援
- インクルーシブ教育に対する教員養成大学生の意識とその関連に関する調査
- 幼児教育の質が子どもの認知能力・非認知能力の形成に与える影響

特別ニーズ教育学研究室.

### 3.過去の卒論 テーマ例

- ① プログラム・教材開発(障害理解・交流教育、家庭科の調理学習、きょうだい支援)
- ② 高校における特別支援教育の調査(岩手県の推進校、札幌市の定時制高校)
- ③ 特定地域の特別支援教育システムの調査、関係者へのインタビュー調査
  - (北海道の訪問教育、岩見沢市の小学校または中学校、東川町)
- ④ 教育史に関するテーマ(1920-30年代のイギリス、1950-60年代のイギリス、札幌市の特別学級史、児童福祉に関する地域比較史、石井亮一のキリスト教思想の形成と知的障害児教育・福祉、乙竹岩造)
- ⑤ 海外のインクルーシブ教育・特殊教育(アメリカ、イギリス、中国、ナイジェリア、スペイン)

特別ニーズ教育学研究室.

### 3.過去の卒論 テーマ例

- ⑥障害者の権利保障
- (労働権の侵害に関する裁判事例、法的アクセスおよびえん罪に関する判例検討、雇用率)
- ⑦当事者に関する調査(ゲーム障害と依存症、結婚した障害者のプログ分析)
- ⑧その他(不登校児が在籍するクラスの学級運営、児童養護施設の学習ボランティアの役割、障害のある子どもが参加するダンス教育の日英比較、障害者プロセスに関する意識調査)
  
- 自分が興味のある分野・領域はどこか？

### 3.過去の卒論 テーマ例 から

- 卒論のテーマは、自分自身で決める(自己決定)
- 迷ったときは本人の趣味や興味関心が強い分野と障害や特別支援教育を関連づける

## 4. 3年生ゼミ の特徴

- 毎週、発表がなくてもゼミに参加します（5人以上の時は隔週で発表）。
- 興味のあるキーワード検索で探した論文を読んだり、共通のテキストを指定して分担して読んでいく年もあります。
- コツコツと努力できる人（出来るようになりたい人）、ややマイペースで自分なりのテーマを追求したい人、本や論文を読む事が苦にならない人が向いています。

## 5. ゼミ日程の 相談方法など

- 3年生ゼミではBANDを活用していますので、メンバーが確定したら3月末までにご連絡ください。4月からの日程調整をします。